

事業番号	05 03 01	事業改善シート（令和5年度実施事業分）	<input type="checkbox"/> 当初要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 補正予算案	<input type="checkbox"/> 点検
事業名	医師確保対策事業		部局	健康福祉部	課・室	医師・看護人材確保対策課
			実施期間	S47 ~	E-mail	ishikango@pref.nagano.lg.jp

1 現状と課題

令和2年末時点の本県の医療施設従事医師数は人口10万人当たり243.8人で、全国平均の256.6人を下回っている。

2 事業目的

医師不足や地域・診療科の偏在を解消し、身近な地域で安心して医療を受けられるようにするため、医師の確保・養成・定着を図る。

3 事業目的を達成するための取組

①医師の確保（即戦力となる医師の確保）

・補助金申請が当初の見込みを下回ることによる事業予算額の減

②医師の養成（将来の医師の確保及び医学生等のキャリア形成支援）

・医学生修学資金貸与事業の実績見込みに基づく事業予算額の減

③医師の定着（勤務環境の改善）

・補助金申請が当初の見込みを下回ることによる事業予算額の減

・過年度実施事業の事業費確定に伴う国庫返還金の増

4 成果指標

(推移の凡例 ↗:改善 ↘:悪化 →:変化なし —:数値なし)

No.	指標名	単位	R2年度		R3年度		R4年度		R5年度 目標値	達成 状況	目標値設定理由
			実績	実績	推移	実績	推移				
①	地域医療人材拠点病院支援事業による医師派遣数(延べ数)	人・日	2,968	2,868	↘	2,650	↘	2,868		地域の中核病院による医師不足が深刻な小規模病院等への診療支援(医師派遣)回数について、R3年度の実績値以上を目標値として設定する。	
②	医学生修学資金貸与者数	人	114	116	↗	126	↗	137		将来の地域医療を担う修学資金貸与医師は医療提供体制の維持・確保において不可欠であるため、これまでの貸与実績を踏まえ本目標値を設定する。	
③	医療勤務環境改善支援センターによる医療機関への訪問回数	回	14	17	↗	86	↗	40		医師の時間外労働上限規制の適用開始に向け医療機関からの支援ニーズが増加しているため、R4年度の見込値以上を目標値として設定する。	

5 本事業が貢献する総合5か年計画の施策分野と達成目標

No.	施策分野（施策の総合的展開名）	達成目標 (★印が付いているものは主要目標)	単位	直近3か年の状況						目標	
				年	数値	年	数値	年	数値	年	数値
1-5②	充実した医療・介護提供体制の構築	★医療施設従事医師数(人口10万人当たり)	人	2018 (H30)	233.1	2019 (R1)	—	2020 (R2)	243.8	2026 (R8)	264.6
1-5②	充実した医療・介護提供体制の構築	分娩取扱医師数(人口10万人当たり)	人	2018 (H30)	5.8	2019 (R1)	—	2020 (R2)	6.6	2026 (R8)	6.6

6 事業コスト

(単位:千円、人)

区分	予算額				合計 (予算現額)	うち一般財源	決算額	職員数
	前年度繰越	当初予算	補正予算等	うち今回補正額				
R5年度	0	774,801	△ 68,838	△ 68,838	705,963	429,430		7.5
R4年度	0	748,053	△ 20,256		727,797	437,727	688,184	7.5
R3年度	0	1,059,641	△ 180,627		879,014	431,398	781,481	7.5

事業番号	05 03 01	細事業一覧（令和5年度実施事業分）	<input type="checkbox"/> 当初要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 補正予算案	<input type="checkbox"/> 点検
事業名	医師確保対策事業		部局	健康福祉部	課・室	医師・看護人材確保対策課

細事業 No.	細事業名		R3年度 予算現額	R4年度 予算現額	R5年度 予算	
1	医師の確保に関する事業		128,561 千円	126,078 千円	予算現額 <u>126,386</u> うち今回 補正額 <u>-1,056</u> 千円	
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和5年度実施内容（予定）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）			
1	ドクターバンク事業	直接	U・Iターンを希望する県外医師等の求職と医療機関の求人とのマッチングを行う医師無料職業紹介を実施 新規求職登録者数12名（過去3年平均）			
2	信州医師確保総合支援センターの運営	直接	・地域医療対策協議会を開催 ・医師の確保・定着、地域医療の充実等について検討・協議 地域医療対策協議会の開催（4回）			
3	医師研究資金貸与事業	貸付金	県外から転任する、産科をはじめ医師不足が顕著な診療科に従事する医師に対し、研究資金を貸与 貸与予定者3名			
4	産科医療機関確保等事業	補助金	・分娩を取り扱う医療機関が限られている地域の産科医療従事者の人件費等を補助 ・産科医不足が著しい医療圏の医療機関に対し産科医の派遣に必要な費用を補助 <u>（補助金申請が当初の見込みを下回ったことによる事業予算額の減）</u> 補助対象1施設			
5	地域医療人材拠点病院支援事業	補助金	地域の中核病院による医師の確保・養成や小規模病院等への診療支援（医師派遣）に係る経費を補助 補助対象14施設			

細事業 No.	細事業名		R3年度 予算現額	R4年度 予算現額	R5年度 予算	
2	医師の養成に関する事業		472,782 千円	486,142 千円	予算現額 <u>487,045</u> うち今回 補正額 <u>-38,400</u> 千円	
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和5年度実施内容（予定）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）			
1	医学生修学資金貸与者等のキャリア形成支援	委託	・修学資金貸与医師の配置調整 ・医学生等のキャリア形成支援、地域医療を担う人材の開拓・育成等を実施 修学資金貸与者研修会を開催（5回）			
2	自治医科大学関連事業	負担金 直接	・自治医科大学の運営費を負担 ・自治医科大学支援アドバイザーによる医師配置等に関する支援 本県出身の自治医科大学学生数17名			
3	医学生修学資金等貸与事業	貸付金	将来県内の医療機関に医師として勤務しようとする医学生や産科等を目指す研修医に対し修学資金等を貸与 <u>修学資金貸与希望者が当初の見込みを下回ったことによる事業予算額の減</u> 医学生修学資金貸与者数128名			
4	臨床研修指定病院合同説明会等事業	負担金 直接	医学生・研修医を対象とした研修指定病院合同説明会への参加及び県内開催 合同説明会への参加（対面・オンライン各1回）			
5	専門医等養成支援事業	直接	総合診療医に対する理解の促進や魅力発信を目的とした研修会・セミナーを開催 セミナーを開催（1回）			

細事業 No.	細事業名	R3年度 予算現額	R4年度 予算現額	R5年度 予算
3	医師の定着に関する事業	277,671 千円	115,577 千円	予算現額 92,532 うち今回 補正額 -29,382 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和5年度実施内容（予定）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）	
1	地域医療勤務環境改善体制整備事業	補助金	チーム医療やICT化の推進による医師の働き方改革に取り組む医療機関を支援 補助金申請が当初の見込みを下回ったことによる事業予算額の減 補助対象3施設	
2	女性医師総合支援事業	直接 補助金	・女性医師のキャリア形成を支援するセミナー等を開催 ・女性医師の復職支援のため、臨床現場での研修等に係る経費を補助 セミナーを開催（1回）	
3	医師少数区域等勤務推進事業	補助金	医師少数区域等における勤務経験の認定を受けた医師の勤務環境整備等に必要 な経費を補助 令和4年度事業確定に伴う国庫返還金の増 補助対象5施設	
4	医療勤務環境改善支援センター運営 事業	直接	医療機関の勤務環境改善に関する専門知識を有したアドバイザーによる支援を実施 医療機関への訪問回数40回	
5	産科医等確保支援事業	補助金	産科医療機関が分娩を取り扱う医師等に支給する分娩手当等を補助 補助金申請が当初の見込みを下回ったことによる事業予算額の減 補助対象33施設	
6	タスク・シフト等推進事業	委託	医師以外の医療従事者による、タスク・シフティング等に向けた能力向上のための研修 会を開催 研修会参加者200名	